

問1 奴国からの使節の来訪や金印の授与についての記述がある、中国の歴史書を何という？

問2 1世紀、後漢の時代に倭の奴国の王が使節を送った際に、その権威を認めて印を授けた皇帝を何という？

問3 江戸時代に金印が発見されたと伝えられている、現在の福岡県にある島は何という？

問4 古代中国の記録などを通じて、当時の日本（倭）の状況を知ることができる資料のうち、出来事や制度を記録した書物を何という？

問5 九州地方で主に副葬品として使われていた、銅剣などとともに見つかる青銅の武器を何という？

問6 福岡県の志賀島で発見された金印を授けた、弥生時代の中国の王朝を何という？

問7 弥生時代に導入された金属器のうち、硬度が高く、刃先などの実用的な道具として生産力の向上に貢献したものを何という？

問8 弥生時代に作られた銅剣や銅矛などの青銅器は、主に何という儀式的道具として発展した？

問9 弥生時代に北部九州を中心に多く出土している、中国から輸入された鏡を何という？

問10 佐賀県に位置し、環濠集落の中でも大規模で、高床倉庫や物見やぐらが復元されていることで知られる遺跡は何という？

問11 福岡県の志賀島で発見され、1世紀に中国の皇帝から日本の王が贈られたことを示す重要な遺物を何という？

問12 「漢委奴国王」と刻まれた金印が発見された、福岡県にある場所はどこ？

問13 弥生時代の日本が、中国の王朝へ進んだ文化や権威を求めて使者を送り、贈り物や献上品を送る外交形式を何という？

問14 稲作が普及して富や権力に差が生まれた弥生時代、地域をまとめる存在として現れたまとまりを何という？

問15 弥生土器の名称の由来となった、最初に見つかった場所は現在の何という地名？

問16 1世紀に日本の奴国の王から使者が送られた際、返礼として金印を授けた後漢の皇帝は誰？

問17 佐賀県にあり、周囲に濠（ほり）を巡らせた弥生時代の集落跡として知られる代表的な遺跡を何という？

問18 銅剣や銅矛が多く出土しており、銅鐸の主な出土地帯とは異なる特徴を持つ地域はどこ？

問19 弥生時代、奴国の使者が金印を授かった、当時の中国の王朝を何という？

問20 金印が作られた紀元1世紀頃、地中海を中心に繁栄していた当時の巨大な帝国を何という？